

地盤工学会九州支部 長崎・佐賀地区合同講習会の開催について

(長崎地盤研究会第113回勉強会「ジオラボ」／平成29年度第1回佐賀地区地盤講習会)

(公社)地盤工学会九州支部 長崎地区幹事 杉本知史・佐賀地区幹事 末次大輔

拝 啓

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。この度、地盤工学会九州支部の長崎地区と佐賀地区が合同で講習会を、下記の通り開催することといたしました。前半に佐賀大学名誉教授 三浦哲彦先生によるご講演、後半に6名の技術者の方々による技術報告会をそれぞれ設けております。多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

敬 具

記

日 時：8月4日(金) 13:30～17:00

会 場：佐世保市中央公民館 講堂(佐世保市常盤町6-1 サンクル4番館1F・三ヶ町アーケード内)

参加費：1,000円(資料代・飲物代含む)

次 第：

13:30～15:00 講演「有明海沿岸道路～芦刈南 IC 付近における盛土崩壊の原因について」

(軟弱地盤研究所 三浦哲彦 先生)

【概要】有明海沿岸道路の芦刈南 IC 付近において、開通間もない平成28年6月23日未明、盛土が崩壊した。幸い人身事故はなかった。被災対策検討 WG が構成され、盛土崩壊の原因について検討が進められている。国土交通省からは、熊本地震によるひび割れ、直後の豪雨が重なったの災害事故と位置づけられた。何故この場所において、深層混合処理工法によるコラム群が地中崩壊したのか、WG の見解と対策方針について中間報告を行う。

15:10～17:00 技術報告会

①木杭－緩衝層システムの沈下低減効果に関する実証試験結果について(仮)

(福岡 仁 様・朝日テクノ㈱)

②有明海沿岸道路(佐賀福富道路)におけるボックスカルバートの変状事例と対策

(喜連川 聡容 様・公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構 技術部)

③九州北西部における中新世野島層群の分布の再検討(特に、松浦市～唐津市における分布の再検討)

(河野 隆重 様・(有)河野技術調査)

④道路造成切土に伴い発生した地すべりの応急処置

(河内 昌史 様・㈱昭和ボーリング)

⑤平戸市生月町里塚目地区地すべり防止区域内における斜面对策について

(遠藤 雄一朗 様・藤永地建㈱)

⑥佐世保市新行江町における熊本地震後の農道災害(法面崩壊)について

～一般社団法人 長崎県地質調査業協会の災害支援活動報告として～

(宮本 光隆 様・アイ総合技術㈱)

17:30～19:30 懇親会(会場近隣で開催予定・ご参加を希望される場合は、事前の申込をお願いします)

※ご参加いただいたみなさまに、建設系 CPD 協議会(地盤工学会)継続教育参加証もしくは測量系 CPD 協議会継続教育参加証を発行いたします。

※ご参加をご希望の際は、ご所属／ご氏名／懇親会の参加の有無を明記の上、下記あて先に FAX もしくは E-mail で、8/1(火)までに申し込みをお願い申し上げます。なお講習会のみご参加の場合は、直接参加も申し受けますので、お気軽にご参加ください。

お問合せ先・お申し込み先：

〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学大学院工学研究科システム科学部門 杉本 知史

Tel: 095-819-2618 Fax: 095-819-2627 E-mail: s-sugi@nagasaki-u.ac.jp